

代表者名	五十嵐 卓	所管部課名	健康福祉部健康対策課
所在地	秋田市千秋久保田町6番6号	設立年月日	平成7年3月29日

**【沿革、及び、県の出捐理由】**

移植医療の推進を図り、県民の医療の向上のため、県等の出捐により平成7年3月29日に設立した。

**【出捐者】(15年度当初)**

(百万円、%)

区分	団体数	出捐額	構成比
秋田県	1	100	43.2
市町村	69	100	43.2
その他	64	31	13.6
計	134	231	100.0

**【事業】**

**主たる業務**

臓器移植に関する法律に基づく移植医療の普及啓発、ドナーカードの配布、医療機関に対する臓器提供要請、HLA(血清学的・DNA)検査料に対する助成、提供者に対する慶弔費の支給

**事業実績**

(枚、カ所)

事業名等	12年度	13年度	14年度
意思表示カードの配布	71,026	32,631	40,937
コーディネーター活動	246	215	304

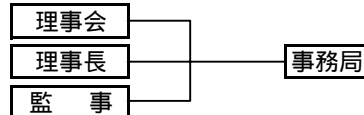
**14年度事業概要、及び、15年度事業計画・目標**

H14年度 臓器移植推進全国大会の開催をはじめとした各種キャンペーン活動等を実施し、意志表示カードの配布及び講演会・勉強会を開催し、啓発普及をした。医療機関へは院内コーディネーター設置を働きかけ、勉強会を実施した。

H15年度 一般への意志表示カードの普及を図り、臓器提供者の確保に努める。コーディネーター活動では、各提供施設協力要請と各救急施設に献腎提供の要請を行う。

**【組織】**

**運営機構**



**役員数**

(人)

	理	事	監	事
常勤				
内、県OB				
非常勤		13		2
内、県OB		1		1
内、県職員		1		
計		13		2
内、県関係者		2		1

**職員数**

(人)

	人数	平均年齢	平均勤続年
正職員	2		
内、県OB			50
出向職員			
内、県職員			
臨時・嘱託			
内、県OB			7.5
計	2		
内、県関係者			

**【財務】**

**損益状況(14年度)**

(百万円)

	金額
経常収入	A 11
受託事業収入	8
補助金収入	
自主事業収入	
運用益収入	2
その他	1
経常支出	B 13
人件費	8
その他	5
経常損益	C = A - B
経常外収入	0
経常外支出	0
当期損益	-2

**財務状況(14年度末)**

(百万円、%)

	金額	構成比
流動資産	3	1.3
固定資産	231	98.7
資産計	234	100.0
流動負債	1	0.4
短期借入金		
固定負債		
長期借入金		
引当金等		
負債計	1	0.4
基本金	231	98.7
剰余金	2	0.9
資本計	233	99.6
負債・資本計	234	100.0

(百万円)	
県の損失補償額	県の債務保証額

(千円 %)			
退職給与引当状況	要支給額	引当額	引当率

**【県の財政支出】**

(千円)

	12年度	13年度	14年度	対象事業概要等
補助金				
委託費	6,848	6,847	7,778	臓器移植連絡調整者設置委託費
貸付残高				

1 主な経営指標

項目		単位	12年度	13年度	14年度	12-13増減	13-14増減
健全性	自己資本比率	%	99.59	99.40	99.90	0.19	0.49
	借入金依存率	%	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	流動比率	%	2,042.37	1,593.66	1,049.19	448.72	544.47
収益性	剰余金(欠損金)	千円	6,876	4,944	2,336	1,932	2,608
	経常利益率	%	17.39	18.96	24.36	36.35	5.39
	総資本利益率	%	1.22	0.81	1.11	2.04	0.30
発展性	経常収入額	千円	16,836	10,193	10,707	6,643	514
効率性	総資本回転率		0.07	0.04	0.05	0.03	0.00
	職員1人当たり経常収入	千円	8,418	5,097	5,354	3,322	257
	人件費比率	%	52.59	75.09	72.45	22.50	2.64

2 経営目標の達成状況

経営目標			12年度	13年度	14年度	15年度
経営改善指標	人件費比率(%)	目標				61
		実績	63	68	61	
事業成果指標	臓器提供意思表示カード枚数(枚)	目標				43,000
		実績	71,026	33,582	40,937	
事業成果指標	院内コーディネーター設置病院の割合(%)	目標				65
		実績	0	0	59	

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

当協会の事業は、事業の性質上、啓発普及に中心を置かざるを得ないところがあることから、一般県民に対するリーフレットやドナーカードの配布に力を入れてきた。  
 その結果、これまで約46万枚を配布し、アンケート調査でもカード所持率が23%と全国の9%を大きく超えており、これらの実績は評価できると考えている。  
 しかし、平成9年10月臓器移植法が施行されたことによる臓器提供の伸びへの期待に反し、その後の経過は当県を含めて全国的に低迷が続いている。  
 このため、今後は、新たな視点として、医療機関における取組みによって臓器提供の推進を図ることにし、その具体的な措置として病院内に移植コーディネーターを置く活動を展開する。

4 総合評価

概ね安定した経営内容	一層の努力を要する経営内容
(財)秋田県アイバンクとの統合に向け、適切な事務処理について配慮しておく必要がある。	